

一 区 長



横 地 民 雄

三度目のコロナの春となりました。

こんな春でも新年度になり、新社会人が誕生し、学校では新一年生が入学しています。

下志津小学校でも四十一名の新一年生を迎え、一区若鳩子供会にも三名の新一年生が加入したそうです。

地域や自治会の高齢化が叫ばれて久しくなりますが、このような話を聞くと、まだまだ区内にも若い世代の方々が居住しているんだと思うと、ちょっとホッとします。

さて、すっかり生活様式が変わってしまった昨今ですが、区としては本年度も

【子供たちの安心安全のために】

※環境整備の観点からも、定期的に二号公園・十二号公園の草刈りや清掃を実施し、子供たちが安心して使用・遊べる公園にしてい

※子供達の下校時に合わせて青パトの運行を実施する

※防災訓練や区内の防犯パトロールを実施する

※区内では一人世帯が増加していることから、コロナ禍で難しい面もありますが可能な限り声掛け運動を実施していく

【会員相互の親睦を図るために】

昨年は「中志津一丁目健康づくりチャレンジ」を実施しましたが、本年度も、コロナ禍でも実施可能な行事づくりを実施していく

この様な活動を中心に行っ

二 区 長



高 橋 八 郎

ていきたいと思いますが、これら全て会員皆様のご支援がなければ成り立ちませんので、皆様のご協力をよろしくお願

二 区 長

何が起こっても不思議じゃない

世界中の人々が感染症という未知の病から抜け出せずにいる中で、更には混乱激変への兆しが見え隠れをしています。こういう時こそ「お互いに顔がわかる・声を掛け合える」街づくりをしていきたい

時には「自治会に入っているメリットが無い」という声を聞きます。そして退会をされていかれます。では「メリット」とは何ですか？と聞か

【防犯・防災のために】

「中志津」に住んでいることを誇りに持ちましょう。

一、若い世代との協調

自治会の宝である子ども会と協力し合い、各行事への参加を通じ、交流の輪を拡げていきます。

二、防災・防犯意識の共有

防犯パトロール・青パトによる巡回の継続、区防災訓練等を含め会員個々の意識を高め、安心・安全な営みを目指します。

三、環境美化の継続維持

三 区 長



井 口 健 司

三 区 長

制約解除後には行い、皆さんが、自治会会員で良かったと言えるようにしていきます。

ことにより、街の環境が一変します。平時より環境整備の継続をしていきます。

四、会員相互の親睦

この二年間は制約があり、餅つき大会・新年親睦会等の行事ができませんでしたが、

自治会・パワの活用を！

人間は社会的な動物です。単独では生きていけない動物です。皆で協力して助け合

わないと生きていけないのです。皆で助け合って住みよい街づくりをするための中核が自治会であると思います。

しかし近年、自治会の意義を見出せないと言って自治会を退会する方が増えています。

コロナで行事もないため、そのように考える方が多いのかも知れません。コロナ禍であつても自治会として住民の皆様から困りごとや提案を吸い上げて解決へ向けて努力を

する姿勢が弱くなっているのかなとも思っています。向こう三軒両隣の六世帯よりは三千世帯の自治会の方が行政を動かす力は圧倒的です。是非、自治会のパワーを活用して欲しいと思います。

四 区 長



奈 良 むつ子

コロナ禍の生活も三年になり、二年続けて自治会全体での活動もやむなく中止となりました。昨秋は細心の注意を

して、秋まつり抽選会、花火大会が行われました。

皆様のニコニコと楽しそうな様子が印象的で私も嬉しくなり、やはり人は集って話してあつてこそその楽しみがあるのだと思ひました。

まだまだ先の見通せない日々が続く、今まで通りの生活は無理かも知れませんが、少しづつ再開し、皆様と一緒できればありがたいです。

今年度は四月には青パト、公園清掃、五月からは夕方のパトロールも再開しました。

今年度も皆様のご支援、ご

協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

五 区 長



佐 藤 紀 八 郎

お互いが声を掛け合える 心豊かな地域づくり

新型コロナウィルスの猛威、軍事侵攻による物流の混乱、物価の値上げ、大変な時代と向き合うことになりました。

こんな時こそ、お互いに声を掛け合い、心を豊かにする事が必要と思われれます。

自治会活動を通し会員相互の親睦をどのように行えるか模索が続いています。五区も知恵を結集し、活動の範囲を広げて、歩みを進めて行きます。

公園清掃、資源回収、五区交流会(子ども会と世代を超えた交流)、青パト、防

犯ウォーク、高齢者見守り福祉サポート、六月・九月の防災訓練。

今年度も執行役員、子ども会と共によろしく御願ひ致します。

六 区 長



佐 藤 憲 司

新年度が始まり、六区から五名の子供達が南志津小学校へ入学しました。重いランドセルを背負い力強く登校する様子に、「ガンバレ」とエールをおくっています。

コロナ禍の中で、三年目を迎えた今年の六区事業は、前年に続き大きな活動はできないものの、感染予防対策を取りつつ、出来ることから実施したいと思っています。

一、公園清掃

子供達が安心して遊べ、また地域の憩いの場になるよう草刈り・清掃を行います。

一、防犯・防災対策

防犯等の意識を高め、万一の災害に備えての防災訓練・例年実施している標語の募集と地域内への掲示(今年度は既に終了)・夜間パトロールを行います。

七 区 長



宮 崎 稔

世代間の交流

七区の役員の中には、副区長として上志津中学校の卒業生が三名います。どなたも「地域には子どものお世話になったから」と快く引き受けてくれて活躍しています。

一方、高齢になって「お手伝いができないので申し訳ないです」という方もいます。でも、その方たちも若い頃は自治会活動に一生懸命に取り組んでくれたこともありまし

組んでくれたこともありまし

た。自治会活動は無理して行うのではなく、「できるときに」「できることで」「自分流に」やればいいものだと思います。

そういう人たちに支えられながら、今年もいろいろなことに取り組みたいと思っています。おもなことは、

- ゴミ集積所の整備
- 側溝の土あげをグループでおこなうこと
- 年齢の枠を超えた軽いスポーツや文化的な遊びを通じた交流
- 七区のこれからの考える検討会の設置

などに取り組んで、少しでもよい環境で生活できるように取り組んでいきたいと考えています。

